

国立市自転車安全利用促進計画(素案)に関するパブリックコメントに寄せられた意見等の概要と市の見解

◇実施期間 令和元年6月20日(木)から令和元年7月22日(月)まで

◇提出者 1名(提出方法:市役所情報公開コーナー)

【パブリックコメント】

番号	意見等の概要	市の見解
1	大学通りのフラワーポットを撤去した場合の車道との区分はどのようにするのでしょうか。	東京都管理道路であることから、整備については東京都と協議を進めてまいります。詳細についてはこれから決定することとなりますが、安全対策に留意いたします。

【建設環境委員会】

	意見	対応案
小川宏美 議員	地域整備路線の整備はどのような進捗になるのでしょうか。	通学路や駅周辺を優先的に整備を検討していく。

【自転車対策審議会 令和元年度第1回】

	意見	対応案
末吉委員	道路環境整備などのハード面とルール・マナーの向上というソフト面の両輪で進めていくと必要がある。	自転車道や自転車レーンの整備などのハード及び安全利用の啓発などソフト面について総合的に進めていきます。
丸山委員	自転車交通事故の削減と自転車活用の推進というのが並んでいるため違和感がある。	自転車利用の総合的な取り組みである。
丸山委員	高校生の事故が多いので、そこへの自転車安全教室の拡充が必要ではないか。	高校生を対象とした自転車安全利用の啓発に取り組んでいきます。
根岸委員	自転車安全講習を受けるインセンティブを設けてはどうか。	今後、具体的な施策の中で検討を行っていきます。
根岸委員	左側通行の徹底を図る必要があるのではないか。	自転車ナビマークなど設置と合わせ啓発活動を行っていきます。
山本委員	自転車交通安全パトロールのようなものをボランティアで実施してはどうか。	今後、具体的な施策の中で検討を行っていきます。
末吉委員	自転車が環境によい、健康によい、災害時にも活用できると自転車に対するロイヤリティを高めていくことを目指していることがわかるような形が必要ではないか。	自転車安全利用と合わせ活用の促進を図っていきます。
鈴木会長	自転車の活用を推進するといっていて、でも安全な環境を整備するのは難しいというのは言うてはいけないのではないか。	文言の整理を行います。

鈴木会長	ネットワーク計画にのってこない路線も自転車が走行することになるので、その扱いを銘記する必要があるのではないか。	他の生活道路での取り組みについても記載します。
鈴木会長	ナビマークとピクトグラム（75センチ）のどちらを使用するのか。	ナビマークを基本に整備を行っていきます。

【自転車対策審議会 令和元年度第2回】

末吉委員	計画が道路などの整備計画だけでなく、ルールやマナーの向上などの考え方、理念についても盛り込んでいることを冒頭部分でうたってほしい。	冒頭部分への挿入を検討いたします。
末吉委員	5月から6月、7月と自転車による交通事故は一般的に増加の傾向にあるためこの時期に広報などを通して交通安全啓発活動を強めてほしい。	広報活動等の啓発活動については計画内「自転車利用の総合的な取り組み」の項に記載します。
鈴木会長	候補選定フロー図が少しわかりづらいので修正をお願いしたい。	より見やすく修正します。

【地域交通推進庁内検討会】

	意見	対応策
黒澤委員	西暦と年号表記を併記してほしい。	修正します。
清水委員	エコライフスタイルの推進について「自転車」のみでなくほかの手段も含めるような表記にしてほしい。	自転車「等」へ修正いたします。
三澤委員	コミュニティサイクルによる観光振興について「コミュニティサイクルによる観光を気軽に」と文言に修正いただきたい。	修正します。